

平成 17 年度当初予算 施策別概要

121 生涯学習の推進

12101 生涯学習環境の整備 (教育委員会)

12102 地域と連携した生涯学習の充実 (教育委員会)

(主担当部局：教育委員会)

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) いつでも、どこでも、興味や必要に応じて学んでいる

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
週に 1 時間以上生涯学習に費やす県民の割合 (%)	目標値	48.0	52.0	55.0	58.0
	実績値	50.5			

1 週間あたり生涯学習に 1 時間以上費やす県民の割合 (県民意識基礎調査)

< 平成 17 年度に残っている課題 >

県民の多様化・高度化した学習ニーズに的確に対応するため、だれでも、いつでも、どこでも興味や必要に応じて学ぶことができる環境づくりを進める必要があります。

県立生涯学習施設については、県民にとって一層利用しやすい運営・整備が求められています。子どもたちの居場所づくりや地域の大人と連携した地域教育力向上に向けた取組が重要となっています。

社会の変化に対応した子育て支援などの家庭教育を充実する必要があります。

< 平成 17 年度の施策の取組方向 >

みえ生涯学習ネットワークを中心にして、県民の多様で高度な学習ニーズに対応した学習機会や学習情報を提供し、県民一人ひとりの自己実現を図ります。

図書館、美術館などの県立生涯学習施設において、県民の多様なニーズに応じた運営に努めるとともに、博物館整備について具体的な方策を検討します。

子ども体験活動クラブなど地域の子どもの居場所づくりを支援するとともに、地域の大人と連携して、あいさつ・声かけがしやすい地域社会づくりに取り組みます。

子育て家庭の育児不安の軽減を図り、親が自信を持って家庭教育ができるよう積極的に支援します。

< 主な事業 >

生涯学習センター費【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

当初予算額： 110,071千円 118,897千円

事業概要： 生涯学習に関する多様な学習機会や情報を提供するため、「みえ県民カレッジ事業」等の開催や「みえ生涯学習ネットワーク」「視聴覚ライブラリー」の運営を行います。

新博物館整備事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

当初予算額： 16,831千円 2,387千円

事業概要： 提言の検証及び資料評価の結果を踏まえた新しい博物館整備にかかる方針に基づき、今後の博物館事業の具体的な方策を検討します。

(新)みえのコミュニティーチャーター事業【基本事業名：12102 地域と連携した生涯学習の充実】

当初予算額： - 千円 8,920千円

事業概要： 地域の指導者を「コミュニティーチャーター」と位置づけて、日常的な声かけや地域行事への参加の働きかけなどに取り組むことにより、子どもたちに社会的な規範意識やルールを着実に身につけさせるとともに、地域教育力を高めます。

(重)いきいき親子サポートプラン事業【基本事業名：12102 地域と連携した生涯学習の充実】

当初予算額： 14,363千円 7,235千円

事業概要： 親が自信を持って子育てができるよう、子どもとのコミュニケーション方法や子どもの能力の伸ばし方を内容とする学習プログラムを地域子育て支援センター等に配布し、子育て中の親を支援します。さらに、地域で子育てに悩む親をサポートする人材を同プログラムを活用して養成します。